

## 事前評価個表

整理番号	9
------	---

地域（地区）名	<small>えちぜん</small> 越前	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	福井県	対象市町村	<small>ふくい</small> 福井市ほか10市町
事業実施期間	R3年度～R7年度（5年間）	事業実施主体	市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、福井県の北部のいわゆる嶺北地域に位置し、福井市をはじめ7市4町から構成されている。本地区の北部は石川県、東部は岐阜県に、南部は若狭森林計画区に、西部は日本海に面している。</p> <p>本地区の森林面積は22.5万haで、総土地面積の73%を占めている。このうち民有林面積は19.3万ha（森林面積の86%）であり、スギを主とした人工林は8.7万ha（民有林面積の45%）となっている。</p> <p>また、本地区の林道延長は1,639km、林道密度は8.5m/haとなっているほか、森林作業道も整備されている。</p> <p>現在、本地区の人工林については、間伐対象森林（Ⅲ～Ⅶ齢級）が6.3万ha（人工林の72%）を占め、資源が充実しつつある一方、所有規模が小さく、境界が不明確などの要因により、間伐等の森林施業が進まない地域も多い。これらの地域においては、水源涵養機能等の森林の持つ多面的機能の低下が危惧される。</p> <p>このため、施業地の集約化や林内路網の整備を進め、搬出間伐等の森林施業を計画的かつ効率的に実施することにより、県産間伐材生産量の増加を図るとともに、森林の持つ多面的機能が持続的に発揮され、災害に強い健全な森林づくりを推進する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：7,600ha</p> <p style="padding-left: 40px;">人工造林、下刈り、雪起し、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐等</p> <p>路網整備：林道開設 延長539m</p> <p>総事業費：8,790,422千円（税抜き7,991,293千円）</p>
費用便益分析結果	<p><math>B/C = 2.33</math></p> <p>（総便益（B）=37,239,130千円、総費用（C）=16,013,001千円）</p>
評価結果	<p>必要性：水源涵養機能等の森林の多面的機能の発揮や適正な保育管理の推進からみて必要である。</p> <p>効率性：投下する費用を上回る効果が見込まれることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：適切な森林整備により水源涵養等の公益的機能が持続的に発揮されるとともに、間伐の遅れた林分の解消や適切な保育管理の推進は災害に強い健全な森林づくりに有効である。</p>

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

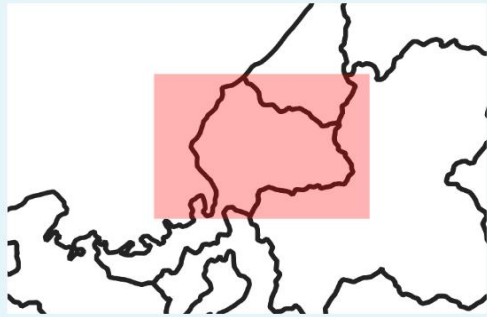
都道府県名：福井県

地域(地区)名：越前

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養 <sup>かん</sup> 便益	洪水防止便益	8,235,125	
	流域貯水便益	3,181,112	
	水質浄化便益	11,401,151	
山地保全便益	土砂流出防止便益	5,983,166	
環境保全便益	炭素固定便益	4,910,744	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	3,471,539	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	1,989	
	森林整備促進便益	54,304	
総 便 益 (B)		37,239,130	
総 費 用 (C)		16,013,001	
費用便益比	$B \div C = \frac{37,239,130}{16,013,001} = 2.33$		

# 森林環境保全整備事業 越前流域(福井県)概要図



林業専用道安居1号線

林業専用道東大味1号線

0 5 10 15 20 km

凡例	
計画区域	
市町区域	
民有林	

